

施設カルテ

施設番号: 85

施設名: 大平山小学校

施設の概要	所在地	別府市大字鶴見字原口1991				運営形態	直営(一部委託を含む)					
	所属課	教育政策課				年間運営日数(日)	317.00					
	利用圏域	地区				運営時間 ^{※1}	開館		閉館			
	コミュニティ区分	朝日・大平山				運営人員(人) ^{※2}	正職員	2.00	任用職員	9.00		
	施設用途	学校教育系施設					その他					
	中分類	学校				指定管理者・委託者等						
	設置目的	小学校教育の目標(学校教育法第30条/心身の発達に応じて、義務教育として行われる普通教育のうち基礎的なものを施すこと)を達成するため設置				防災拠点施設指定	指定あり					
						最寄りの類似施設	施設名		距離(m)			
	設置条例	別府市立学校の設置及び管理に関する条例				外観						
	施設の現況	開設年月日:S54.4.1/主な利用者:児童/用途地域:第二種低層住居専用地域/標高:204.7/駐車可能台数:44/AEDあり										
	建設費(円)	412,591,000										
	取得価額等(円)	642,120,500										
	補助金額(円)											
減価償却累計額(円)	623,939,357											
老朽化比率	97.17%											
施設概要	危険区域等の有無:噴火(鶴見岳)(加藍岳) 避難所の指定:津波/地震/洪水/土砂/高潮											
敷地面積(m ²)	18,719.97											
所有区分	公有											
建物状況	名称	構造	階数	建築面積(m ²)	延床面積(m ²)	建築年月日	法定耐用年数	老朽化状況 ^{※3}	新耐震基準 ^{※4}	耐震化状況	バリアフリー状況	
	大平山小学校(管理教室棟)	鉄筋コンクリート	3		2,229.54	1979/03/20(築44年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	大平山小学校(教室棟)	鉄筋コンクリート	3		1,979.04	1979/03/20(築44年)	47	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	大平山小学校(屋外便所)	コンクリートブロック	1		12.68	1979/03/31(築44年)	38	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	大平山小学校(運動場倉庫)	コンクリートブロック	1		15.78	1979/03/31(築44年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	大平山小学校(給食室)	鉄骨造	1		140.00	1979/03/20(築44年)	31	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
	大平山小学校(給食室専用便所)	鉄骨造	1		3.17	1979/03/26(築44年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	大平山小学校(プール更衣室)	鉄骨造	1		23.20	1979/08/01(築43年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	大平山小学校(プール便所)	鉄骨造	1		13.00	1979/08/01(築43年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	全く対応していない	
	大平山小学校(屋内運動場)	鉄骨造	1		715.50	1980/02/01(築43年)	34	老朽化が進行している	×	実施済	一部対応している	
スペース構成の状況	名称	利用料収入(円/年)	延床面積(m ²)	年間利用者数(人/年)	利用目的別 利用者内訳(人/年)					利用状況	稼働率(%)	備考
					主催事業	サークル	地域利用	官庁利用	一般利用			
	体育館	237,000	716.00	636						目的使用		稼働率集計なし

※1: 24時間の場合は0:00~23:59と表記している
 ※2: 業務時間の割合で按分を行った場合は、小数点で表示している
 ※3: 稼働年数が耐用年数の
 1/3未満 : 問題なし
 1/3以上2/3未満: 老朽化対策の検討が必要
 2/3以上 : 老朽化が進行している
 ※4: 1981年6月1日以降に建築確認を受けたものを○とする

施設カルテ

施設番号: 85

施設名: 大平山小学校

収入の状況	項目				利用状況	項目			
	令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)			令和2年度 (2020)	令和3年度 (2021)	令和4年度 (2022)	
収入	施設使用料収入	135,000	149,600	237,000	利用者	311	304	281	
	財産貸付料収入・目的外使用料収入	0	0	0					
	負担金	0	0	0					
	その他の収入	0	0	0					
収入合計(円)		135,000	149,600	237,000	年間利用者数(人)	311	304	281	
支出の状況	直営人に係る支出	人件費	20,130,000	25,230,000	22,815,000	<p>収入合計(円) 支出合計(円) 年間利用者数(人)</p>			
	直営施設に係る支出	光熱水費	4,464,000	3,353,000	4,840,000				
		工事請負費・修繕料	1,162,000	2,389,000	26,995,000				
		土地・建物の賃借料	0	0	0				
		土地・建物以外のリース料	7,872,000	7,782,000	7,186,000				
		施設・設備管理委託料	984,000	318,000	708,000				
		施設に係るその他	265,000	490,000	320,000				
	直営事業運営に係る支出	事業委託費	28,000	28,000	28,000				
		事業物件費(需用費・役務費等)	2,726,000	2,347,000	2,420,000				
	指定管理料	事業運営に係るその他	761,000	217,000	352,000				
		指定管理料	0	0	0				
	支出合計(円)		38,392,000	42,154,000	65,664,000				
利用者1人あたりのコスト(円/人)	123,447	138,664	233,680						
1㎡あたりのコスト(円/㎡)	7,481	8,214	12,795						
稼働日あたりのコスト(円/日)	120,730	132,978	207,142						
支出に対する収入の割合	0.35%	0.35%	0.36%						
減価償却費(円)	12,499,481	12,499,481	12,499,481						
減価償却費を含む支出合計(円)	50,891,481	54,653,481	78,163,481						
減価償却費を含む支出に対する収入の割合	0.27%	0.27%	0.30%						
レジャーチャート					老化状況についての判断方法	建物状況の老化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『問題なし:3点』 『老化対策の検討が必要:2点』 『老化が進行している:1点』 『未登録:0点』			
					耐震化状況についての判断方法	新耐震基準が「○」の場合は3点とし、それ以外の場合は建物状況の耐震化状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『耐震化状況 実施済:3点』 『耐震化対策中:2点』 『耐震化対策が必要:1点』 『未登録:0点』			
					バリアフリー状況についての判断方法	建物状況のバリアフリー状況により点数の決定を行い、平均値を施設の得点とする。(小数点以下四捨五入) 『全対応:3点』 『一部対応:2点』 『未対応:1点』 『未登録:0点』			
					避難所指定についての判断方法	避難所指定の建物がある場合は3点とし、ない場合は1点とする。			
					最寄りの類似施設の有無についての判断方法	最寄りの類似施設がない場合は3点とし、ある場合は1点とする。			